

常岡一郎 とねおか いちろう 評論家。明治三十二年一月福岡縣生れ（一九九九）。

大正十一年慶應義塾大學中退。十餘年の劇病生活のち中心社を興じ、

昭和十年雑誌『中心』を創刊。

著書『中心の示す道』（十五版・昭和十七年八月二百實業之日本社）、

『常岡一郎講演集・第一輯』と『心の強さ・心づきこむ強さ』（昭和十七

年二月十五台中心社）等。

